

# 秋を味わう美術鑑賞ライブ

## 伝統和菓子の製菓体験とともに

お申込み

- 往復はがき1通につき、1催事のみ・2人まで、郵送でお申込みください。
- 往復はがきの往信用に、催事名、希望の番号(①と④、②と⑤、③と⑥の組合せのいずれか、または、①のみ、②のみ、③のみ、のいずれかひとつ)、参加人数(2人以内)、参加者全員の名前(フリガナ)と年齢(小学生は学年も)、代表者の郵便番号・住所・名前・電話番号を記入。返信用に、代表者の郵便番号・住所・名前を記入。
- **締切り:10月1日(月)17時必着**。申込み多数の場合は抽選。(抽選結果は10月6日(土)以降に発送予定)
- 定員に満たない場合は、10月10日(水)9時から電話でも受け付けます。
- **宛先:〒561-8501 豊中市 魅力創造課**
- 書いた字を消せる筆記具は使用不可。

**参加無料(材料費要) 要事前申込み 市外からも参加可能**

ご案内

- 未就学児・小学生には保護者をご同伴ください。
- 各会場では座敷に着座。椅子席はありません。
- 開催時には主催者が記録写真を撮影します。記録写真は、市の印刷物やホームページなどに掲載させていただくことがあります。
- ④⑤⑥では、製菓時に手指に消毒用アルコールを噴霧します。
- 会場に駐車スペースはありません。

持ち物  
材料費等

- ①の未就学児と、②の小学生は、水性の多色カラーペンもしくは、色えんぴつ。
- ④⑤⑥は、手を洗う清潔な洗面器(無い場合は、大き目のボール・銅など。親子で共用可)、手を拭くタオル、汚れてもかまわない動きやすい服装。
- ④⑤⑥は、材料費1人300円

お問合せ

豊中市 都市活力部 魅力創造課 (〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1)  
TEL:06-6858-3208(土・日・祝日を除く 9時~17時15分)

開催趣旨

豊中市がまだ豊中村であった明治43年(1910)に箕面有馬電気軌道(現在の阪急電鉄)が開通したことに伴って、沿線の豊中の田園に、その気風も「ハイカラ」な郊外住宅地が形づくられていきます。やがて六甲山麓で花開く「阪神間モダニズム」の清新なライフスタイルに彩られた文化圏は北摂に位置する豊中の地にまで及び、モダンでありながら伝統を大切に暮らしぶりにその特徴が見られました。第1日には、本市の来歴のこのような黎明(れいめい)期にあたる、明治末期に制作された至高の日本画を、屏風仕立ての大画面で対話を進めながら鑑賞します。

未踏の画境を拓(ひら)いた菱田春草(明治7年(1874)~44年(1911))が描いた『落葉』は、伝統と近代の革新性の相克を乗り越えて調和を見た高遠な到達点を物語り、伝統の習熟と練磨に培われた揺るぎない画技に立脚した写実性と装飾性との架橋を見事に体現しています。樹種もさまざまな木の根元に吹き寄せられた落葉、色付いて梢に残る柏、質感に手触りさえも覚える木肌などの精緻な活写に間近に出会い、詩情に煙る木立の後景に退く余白の秋気など、静謐な情趣を胸にとどめながら、第2日には、秋をテーマに据えた和菓子づくりに臨みます。日本画鑑賞で感受した気韻(きいん)は言葉では容易に言い表せませんが、感性レベルの心の微機はむしろ和菓子の造形に表現し得るのかもしれない。近代日本画にも通底する、伝統の様式美とモダンな意匠が、閑雅な味わいとともて掌(たなごころ)に包まれるほどに凝縮された和菓子の造形性に着目し、代々伝わる道具や技への理解も深めながら、手ずからの製菓体験を以て感性と創造性の深まりを味わいます。

■往信用(おもて)

郵便往復はがき  
62円  
往信  
561-8501  
豊中市 魅力創造課

■返信用(うら)

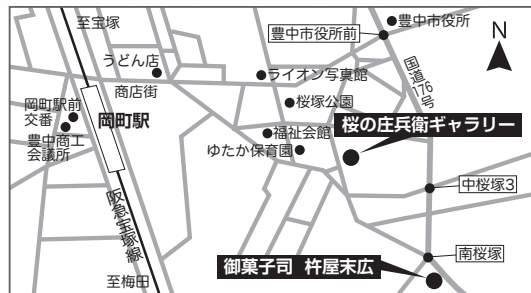
※この面に記入しないでください  
(魅力創造課で、返信事項を印刷します。)

■往信用(おもて)

郵便往復はがき  
62円  
返信  
代表者の郵便番号  
代表者の住所  
代表者の名前  
様

■往信用(うら)

※この折り返しを内側に折ってください  
A 催事名  
「秋を味わう美術鑑賞ライブ」  
B 希望の番号  
①と④、②と⑤、③と⑥の組合せのいずれか、または①、②、③からいずれかひとつ。  
C 参加人数(2人以内)  
D 参加者全員の名前(フリガナ)と年齢(小学生は学年も記入)  
E 代表者の郵便番号と住所  
F 代表者の名前  
G 代表者の電話番号



桜の庄兵衛ギャラリー

(10月27日(土):美術鑑賞の会場)



近世庄屋屋敷の堂々たる構えを今に伝える主屋は江戸時代の伝統的農家建築。現在は、工芸作品展や、コンサートなどの会場としても活用されています。国登録文化財。

御菓子司 杵屋末広

(10月28日(日):和菓子づくりの会場)





大正5年(1916)杵屋末広の前身である大賀大寿堂を九州八幡で創業。昭和12年(1937)豊中市に杵屋末広を創業し、現店主で三代目となる。



昭和15年(1940)ごろの店頭

とよなかクリエイティブ・ガーデン 今後の予定

※詳細は、豊中市広報誌・案内チラシ・ホームページ、阪急TOKK紙などで順次お知らせします。

日程	催事名	講師・ファシリテーター・演奏等	対象
2018年 11月17日(土)	ーフォトグラファーのスタジオ訪問ー 写真を楽しむ光と影と構図  スタジオ オル・パルク	●フォトグラファー/フォトアドバイザー 後藤鐵郎	・一般(中学生以上)
12月16日(日)	ーアーティストのスタジオを訪ねてー いのち育む慈しみのアート  ヒロカズ モリグチ ウェアハウス	●美術家/近畿大学 教授 森口ゆたか ●(協力)近畿大学文芸学部 文化デザイン学科 森口ゼミ学生(予定)	・小学生と保護者
2019年 1月27日(日)	「創造都市」豊中に湧く泉 ー邦楽演奏とともに、足元を掘るー  文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)府内で唯一・本市受表彰の幅	●文化庁地域文化創生本部 主任研究官 同志社大学 特別客員教授 佐々木雅幸 ●(対談)美術家/近畿大学 教授 森口ゆたか ●(尺八演奏)大阪音楽大学 講師 都山流尺八 参事 三代 星田一山 ●(箏演奏)大阪音楽大学 卒業生/宮城社 教師 原菜里	・一般(高校生相当年齢以上)
2月23日(土) 2月24日(日)	ー70余年前作の市歌が室内楽と合唱で甦るー(仮題) 子ども クラシック・カフェ  昨年度の演奏会(大阪大学会館)	●一般社団法人 大阪コレギウム・ムジクム ・指揮者 当間修一 ・室内オーケストラ シンフォニア・コレギウムOSAKA ・大阪インリッピ・シュツツ室内合唱団	①0歳以上の未就学児と保護者(23日(土)) ②小学生以上の子どもと保護者(24日(日))